

# 2012年5月 日本の稲作を守る会便り

今月配送のお米は

有機栽培米 玄米・白米 鈴木擇さん(千葉県山武市)

有機栽培転換期間中玄米 梅村元成さん(滋賀県高島市)

次回6月のお米配送は6月2日(土)の予定です。都合の悪い方  
対応させていただきますのでご連絡ください。

## ネオニコチノイド系農薬の身近な話

民間稲作研究所の23年度シンポジウム(23年2月19日於コンセーレ)は黒田洋一郎先生をお迎えして「ネオニコチノイド系農薬の危険」をとりあげました。その時参加されていた宇都宮市在住の養蜂家国井さんから最近のハチ事情をうかがうことができました。

国井さんはハチを増やしてイチゴ農家、サクランボ農家に供給しているのですが、23年24年はすべてのハチがいなくなったり死んでしまったりしたそうです。現在熊本の方からハチを仕入れているそうですが、それさえ手にはいりづらくなり、何人ものお仲間が養蜂事業を廃業してしまったそうです。国井さんの記憶では平成19年頃からさくら市や宇都宮市郊外の虫や鳥に異変がでていたそうです。カメムシ、イネミズソウムシ対策にネオニコチノイド系農薬が使われたのと時を同じくしていると言われます。マスコミや行政に訴えておられますが、なかなか相手にされないそうです。雑誌サイエンスでネオニコチノイド系農薬の危険が取り上げられ、フランスでは全面使用禁止になったことをうけ変化の兆しが現れればいいなといわれます。

国井さんによると、農村部ではイナゴやバッタは言うに及ばず虫や小鳥が減少している、さくら市の林の中で裸でくらす、コオロギ、カエル、カイコ、セミ、黄色スズメバチなど減少だけでなく、形が小さくなってきている。セシウムもたいへんけども、この農薬のほうが大問題だ。ハチの寿命は2~3か月、スズメは1年半位の寿命なのでおかしいと気づかされるが、人間の寿命は60年、気づいた時には手遅れになる。何とかせねばと各方面に情報の収集と提供をされている。農薬使用の多い農村部では鳥は減少し、宇都宮市では西川田の総合グラウンド、東京では新宿御苑にスズメが多いそうです。街中でハチを飼わざるを得ないとなげいておられました。

4月23日付日本農業新聞がネオニコチノイド系農薬アドマイヤーの全面広告を載せていました。バイエルクロップサイエンス(株)とクミアイ化学工業(株)名で「みなさまとともに20年。これまでも、これからもアドマイヤー」のキャッチコピーに続き、熊本県JAたまな天水柑橘部会の高糖度「玉名みかん」全国出荷中とか、茨城県JA常総ひかり八千代地区白菜生産量と作付日本一の写真と文字が踊ります。ご丁寧に次のような解説もついています。

### ご存知でしたか？

アドマイヤーの成分イミダクロプリドは日本の研究者により発明されました

当時の研究者は、古くから殺虫剤として知られていたタバコの成分ニコチンに着目し、その誘導体からイミダクロプリドを発見し、ネオニコチノイド系農薬の祖となりました。イミダクロプリドは従来の殺虫剤が効かない難防除害虫に卓越した効果を示し、また、薬剤が根から吸収されやすい特長ゆえに、野菜の播種時や移植時の粒剤処理、種子処理技術に幅広く利用されてきました。これらの処理技術は直接天敵を殺さないことから、環境に優しい総合防除技術(IPM)にも貢献してきました。水稲では育苗箱に粒剤処理することで従来の殺虫剤よりもはるかに長く害虫から稲を守ることができ、「箱一発剤」として水稲農家の労力の軽減に役立ちました。以下略

「すこーして、ながーく効き、使いやすーく、虫の死骸も眼にしない やさしいお薬ですよ。しかも日本人が開発したんだもん。使わないって手はないでしょう。イチゴなんか出荷24時間前までつかえるんだよ。とっても便利なお薬ですよ。」・・・この薬剤は昆虫には効き、脊椎動物には無害とされているのでこのような使い方が広まっています。しかし黒田先生によれば、昆虫も人間も神経伝達に同じ成分アセチルコリンを使っているため人間特に血液脳関門の未発達な胎児や乳幼児に影響が出ているとのこと。一日も早く有機無農薬農業が当たり前の世にしたいものです。

話変わって、ライフル協会の方が有機食材に注目しています。農薬使用の野菜を食べると手がふるえて当たらないのだとのこと、ちなみにライフル協会の強化合宿は有機農業のさかんな山形県で行われ、高島町の有機農産物が食材に使われるとのこと。

トキの赤ちゃんがやっと誕生しました。野生復帰の夢がかなうように佐渡の農家のみなさんが無農薬栽培に取り組むようになったことが効を奏したのかもしれませんが。

2~3年姿を見せなかったツバメが今年はたくさん訪れ、有機水田の上を乱舞しています。ユスリカがお目当てです。最近めっきり少なくなったという私たちの心配を聞きつけて来てくれたのかもしれませんが。